



Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F

会長 柳川和一郎 幹事 宮田敬之佑 会報委員長 土岐甚五郎

オ103回例会 昭和52年8月15日(月) 於海南商工会議所

1. 開会 司会上南雅延
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. 出席率 72.73% 会員総数 33名 出席者数 24名
前回修正出席率 96.97%
4. ビジター 山野博司様(東京芝R.C.) 森元喜美雄様(和歌山R.C.)
野井晋様(和歌山東R.C.) 奥野順一様(和歌山東R.C.)
5. メイキャップ 藤原長良君(8/10 於海南R.C.)
6. 会長スピーチ

本日オ33回目の終戦記念日です。昭和20年8月15日皆さんはどこでどの様に終戦を迎えられたのでしょうか。高粱や豆粕の入ったご飯、芋のつるや南瓜の葉まで入ったお汁は知らなくても、終戦時の食糧難は一応どなたも経験なさった事と思います。本日の例会も往時を偲んで雑炊をと云う声もありましたが、最年少メンバーが30才と云うクラブの事とて、ロータリーとは一線を引いて中止に致しました。

その飢餓貧困のどん底から日本人特有の勤勉さで以てこれ又、敗戦のうき目を見た西ドイツ人と共に世界一、二の経済大国に成長させました。誠に御同慶の事と存じますがその頂点の頃昭和47、48年頃だったのかと思いますが、パンクラディッシュかパキスタンが未曾有の飢饉に見舞われた事がありました。その時この経済大国日本は、この飢餓を救援しなければならないのは判っていたのですが、果してどの程度どのようなものを援助したら良いかが判らず、弱少後進国ですら続々と援助の発表を執行しているのに日本だけが立ちおくれ世界の批判を浴びた事があります。自分の国だけの成長のみを考えた結果、他国の事を顧みる暇も無くえいえいと働いて精神面の伴わない片輪な物質的繁栄を得たに過ぎなかったかと思えます。終戦と云うアクシデントは不敗を誇る神国日本国民にとっては辛い耐え難い事であったかと思われませんが、私は私なりにこの不幸せを転じて福とする様に、又他を顧みない独り良がりな境地から脱け出し今ここにある自分は自分を含めた集団の中に置かれている事を自覚し集団へ心を配り、集団の繁栄の為努力する一員になる様つとめたいものと思っております。如何なものでしょうか。

SERVE TO UNITE MANKIND 全人類を結びつけるために奉仕せよ

7. 幹事報告

○ 認証状伝達式 長崎県北松浦郡生月町 生月R.C.
と き 昭和52年10月9日(日)
と ころ 生月町中央公民館

○ 物故会員 川端治君の初盆に前窪・吉田両パスト会長・柳川会長と宮田幹事同行してお詣りして参りました。

8. 卓 話 (先週のつづき)

ワルマーと云う若きエージェントの親切も、心に残る思い出であります。インドのブナー市での日本語学校生徒宅への民泊は、この研修の大きな目玉として特筆すべきであろうと思います。

ボンベイ市からブナー市へ行き、さっそく、印日協会長宅での歓迎会にのぞきました。そして協会員の方々の家で民泊をさせて頂いたのであります。見知らぬ国で一夜を明かすことは不安でした。何よりも女子二人の安否が気づかわれました。本人たちも不安を禁じ得なかったと思います。しかし、その不安は一掃されました。到着したその夜、中学校の中庭で催してくれた交歓会に、民泊家庭の人々も参加してくれており、歌に踊りに、楽しい夜を過ごすうちにその人たちとも和気あいあいになっていたことです。

インドからスリランカを経てシンガポールに着き、ここでも前述のオングと云う青年たちの歓待を受けました。言葉が不自由でも、同じ年代の若者たちにある心のふれ合いは、ほほえましい限りで、夜も更けるのを忘れて、片ことで語り合い、笑い合い楽しい一夜でした。

こうして次の訪問国マレーシアでの民泊はすごくリラックスした気持でお世話になることができました。ここアランプールで民泊を引受けてくれた人々は、いづれもここに駐在している青年海外協力隊員の隊員から日本語を教わっている人々で、インドの日本語学校とは異って、大人の人が多く、研修生たちも戸惑ったように感じられましたが、何分日本語を話せる人が多く、ちょっと気を楽にしたように感じられました。ここマレーシアでは、MAYC(マレーシア青年集団)の青年とも交歓会をもちましたが、親切で好感のもてる青年たちでした。

十九泊二十日の長期研修を、病気一つせず、見聞を広めて無事帰国できたことは、何事にもかえがたいよこびであります。民泊や交歓会など、見知らぬ土地で受けた温かい親切は、研修生の心に強く焼き付けられ、今後の地域社会への貢献に大きく踏み出して行ってくれるものと期待しています。



ニコニコBOX

平尾寧章君(内科医院開業一周年を記念して)

次回例会案内 №104 昭和52年8月22日(月) PM 12:30~ 於海南商工会議所
ゲスト 卓話 弁護士 月山桂氏

№105 昭和52年8月29日(月) PM 12:30~ 於海南商工会議所
ゲスト 小嵐 清氏 国際年次大会参加のフィルム影写

ATTEND TO SERVE、奉仕するために出席せよ